

# 鋼材貿易商社の大成興業

## 大澤 基宏会長に聞く



### 16年 前半低迷も後半復調期待

「予想を下回入材が相場を押し下げは確かに減っている水準だ。消費たというのは、残念ながら、一昨年の反動という力強さを欠いて認めざるを得ない側面もある。韓1年となり、い。ただ、それに対抗国メーカーが日本向け鋼材需要も伸びて一部の内国メーカー販売に失敗したという悩んだ。先ほどが値下げし、値下げわけではない」

申上げたようが値下げを呼ぶような今年の見通しは

なるなど、各地で中国に韓国メーカーが日本悪循環を断ち切ること材が締め出される格好に積極攻勢をかけたもの、コイルセンターが輸入材を含めた昨年の鉄鋼景気に大きく左「その影響は日本になど流通の在庫調整が右される1年になるは

も及んだ。たとえば、なかなか完了せず、韓16年 前半低迷も後半復調期待

韓国は中国からの鋼材国からの輸入が増える輸入量が増えたが、この事態にはならなかつた。ただ、こうした韓国メーカーの攻勢が相対した要因の大きいは、一昨年に輸入が増えた大きな要因の一つ落も続くだろう。しかし、後半は、鉄鋼メーカーの採算悪化がより深刻になり、淘汰されるメーカーも出始めるのではないか。少しで

昨年、中国の鋼材市場を振り返って。せざるを得ず、年1億を越える鋼材を各地に販売。結果、世界各の景気が予想以上に地貿易摩擦を起した

悪化。鋼材需要も前年た。米国ではアンチダンピング、インドでは供給過剰に陥った。セーフガードの対象とな

輸入量は昨年比に比べ、1万円以上値輸入量が増えたことを見ても、韓国材は数量で

## 目立った増減材料なく 輸入量は昨年並みか

はあるが、中国の鉄鋼最中だが、遅くとも今年再編が進めば、今の下期までには調整はうな供給過剰状態は、完了するだろう。それ若干は改善される。本と同時に、土木・建築格的な業界再編はまだ関連の需要も動き出す時間がかかるだろう。こうなれば、6が、需給がある程度バランスすれば、相場は下が一辺倒の流れから脱却できる。しかし、中国景気の先行きが明確で推移しながらも、るいとは言えない。供給が減る以上に需要は縮小するの傾向になると見今年も1億以上の輸出は行なわれるはずだ。こうした輸出が続けば、貿易摩擦はさらに深刻化するだろうし、米国や東南アジアに輸出できなければ、日本に向けてより積極的な販売攻勢に出てくる可能性はある」

「足元は在庫調整の輸入量になりそうだ」

「足元は在庫調整の輸入量になりそうだ」